

第 64 代会長 杉本 剛昭

第 64 代幹事 安武 勝

painted by Kenzo Tanaka

世界に希望を生み出そう

〔事務局〕 〒253-0044 茅ヶ崎市新栄町 13-29 茅ヶ崎商工会議所 3 階 TEL : 0467-83-6060 FAX : 0467-83-9915

メール : c3rc@io.ocn.ne.jp 〔例会場〕 〒253-0073 茅ヶ崎市中島 1341 コルティール茅ヶ崎 TEL : 0467-87-0002

2024 年 5 月 16 日(木) 第3060回例会 天気:晴れ 司会:木村信一副幹事 No. 40

## ≡本日の例会行事≡

- ◇歌唱 「我等の生業」「覇気あれ我がクラブ」 ◇会長挨拶
- ◇幹事報告 ◇委員会報告 [雑誌 他]
- ◇卓話 成田栄二君『加茂名誉会員への答礼の卓話』

## ◎幹事報告

◆ガバナー事務所より

◇ROTARYフェス 2024 チケット販売のご案内

●6/29 (土) 第1部…13:30 第2部…16:30

●横須賀ヤングザンイエスタディ YTYライブハウス

◇2024-25年度クラブ会長へのお願い

◇ハイライトよねやま290…全会員へメール配信済み

◆台北西北区扶輪社より

2024-25年度 理事役職分担リスト

●会長…陳志敏 (Jerome) ●会長エレクト…鄭銘鎮

(Mark) ●副会長…陳祥彬 (Ben) ●幹事…鄭資盛

(Alex) ●国際奉仕委員長…陳延瑞 (Spring) ●理事

…謝瑞坤、陳金龍、陳玉河、陳延瑞、王國輝、洪耀坤、黃

聖元、林象忠、葉木棋、蔡式邦、簡世峯、甘錦裕、洪世宇、

陳祥彬、黃揆元

●姉妹クラブ班長…鄭資盛 (Alex) ●副班長…林啟時

(Casey)、蔡式邦 (Peter)

◆タウンニュース

## ◎委員会報告

親睦 [平賀会員]: 5/9 開催新会員の集い報告

雑誌 [木村邦佑会員]: ロータリーの友 5月号記事紹介



委員会報告の木村邦佑・平賀・半田の各会員

## スマイル報告 宮本英義会員

加茂正司君 (名誉会員) 成田さん、私への答礼の卓話とはシャレてますネ。しっかり拝聴します。上原さん、昨日の創立記念パーティではお世話になりました。楽しかったです。

杉本剛昭君 & 安武勝君 成田さん本日の卓話よろしくお願ひ致します。

田中賢三君 加茂さん、成田さん、本日の卓話楽しみです。よろしくお願ひします。

成田栄二君 今日、加茂名誉会員の 11 月卓話に勇気を頂き、登壇します。よろしくお願ひします。

和田幸男君 加茂名誉会員ようこそ。成田さん、卓話よろしくお願ひします。

古知屋光洋君 加茂さんようこそ。お久しぶりです。成田さん、卓話楽しみです。

杉田祐一君 加茂さん、ようこそいらっしやいました。成田さん、卓話勉強させていただきます。

俳句同好会 (五月句会より)

木村信一

初夏の海 遠く見つめる 夫婦鳩  
手から手に 届くたけのこ妻の口

中山富貴子

滝渡り風薫りくる箱根山

スリッパを探す寒さや五月尽

小山里枝様 (津久井中央 RC)

胡蝶花ひそむ庭端の葉やかくれんぼ

車窓より虹の彼方に友思う

佐藤省三様 (相模原西 RC)

あじさいの隣の巣箱 わが家族

庭芝を いつ刈こむか 春の空

大箭剛久

歪みたる湯呑のゆかし 新茶の香

シウマイは崎陽軒 缶麦酒プシュ

## 出席報告 半田朋子会員

日時	回	現会員	計算会員	出席	MU済	欠席	暫定出席率	修正出席率
5/16	3060	47	44+1	25	9	11	75.56%	
4/25	3058	47	43+1	28	3+3	10	70.45%	<b>77.27%</b>

**澤邑重夫君** 加茂さんこんにちは。今日ではよろしくお願いたします。さて、先週のバーベキューはうまい日本酒を4本も投入させて頂きましたが、おかげでABCからいつもの店まで終始好き勝手に別行動させてもらいました。ありがとうございます。おかげさまで記憶は適当に消えて、自分の行動は後日人から聞いて確認することができました。今日もがんばります。

**吉田恵子君** 加茂さんようこそ。成田さん卓話楽しみです。  
**大箭剛久君** 先週の新会員の集いに御参加いただいた皆様、ありがとうございます。おかげさまで第一部の勉強会では4つのテストを、第二部の懇親会ではビール・ハイボール・赤ワインに加え、澤邑副会長差し入れの日本酒を合わせ、4つのテイストを堪能しました。

**木村信一君** 加茂さん本日はよろしくお願致します。成田さん卓話楽しみです。よろしくお願致します。

**小澤雅彦君** 昨日は楽しい楽しいゴルフ同好会ありがとうございました！次回7月15日が待ち遠しいです。

**平賀裕祥君** 成田さん卓話楽しみです。昨日山下公園に行きましたら、水嶋さんと同時に駐車場に車を停めました。偶然でビックリしました。

**大森翔平君** 昨日はゴルフコンペ、最高の天気とメンバーに恵まれ、楽しい1日となりました。ありがとうございます。

**上原幸作君** 成田さん卓話楽しみにしています。加茂さん、ロータリーでお会い出来てよかったです。

[本日15件、19,000円です]

### 卓話 成田栄二会員 「加茂名誉会員への答礼の卓話」



成田栄二（なりたえいじ）  
1952年7月12日生まれ  
1997年4月入会  
有限会社ナリタ 取締役  
職業分類：金物製造 MD  
ロータリーは職業人の集まり、国際組織。それを忘れずにもう少し頑張りたい

昨年11月に私の代わりに加茂名誉会員に卓話をしていただいて、私もやってみようかと思い、今日は委員長に志願して時間を取っていただきました。今日は2つのことについて話したいと思います。いずれも加茂さんの卓話にヒントを得て考えたものです。

一つは「卓話について」、もう一つは「職業奉仕について」です。先ず一つ目のテーマについてですが、私がロータリー入会してまず驚いたことは、皆さん長生きで元気だということです。その原因は何かと考えました。正解は今もはっきりとは断言出来ませんが、キーポイントは、「毎週1回会うこと」「大きな声を出して歌を歌うこと」「30分間の卓話をする事」だと思っています。これらは皆さんがロータリーの会員でなければ日常生活では決してしないことだと思うから

です。同世代か自分より年上・年下の人に毎週会って、そういう人たちが元気に大きな声を出して歌を歌う姿を見て、また普通の人が負担はしない30分の卓話をしている姿を見て、自分も負けずに頑張らなければならないことが出来るから長生き出来たのではないかと。ところが、田中賢三さんがガバナーを終えた後くらいから、プログラム委員長になった人が苦勞しているなど感じるようになりました。会員の卓話の件数が急激に減って来たからです。その頃から卓話を避ける会員が増えてきて、その傾向がコロナ禍の3年間を経て加速化されているように感じています。私自身のことを考えても、入会時も今もですが、卓話は苦手です。なぜなら、大勢の人の前で30分も決められた話題について話す機会がロータリー以外にはないからです。普段社員の前であれ、顧客のまえであれ、一人で30分も話す機会がある方は非常に少ないのではないのでしょうか？一方、世の中には卓話が得意な方もいらっしゃると思います。それは趣味や、研究などをしていて、その発表の場を求めている人、或いは、話す機会が多く話すことに慣れていて、具体的に我がクラブで言うと、河本先生や杉田先生、その他では商工会議所会頭経験者の田中さんや、山口さんなどです。卓話が苦手だという人が多いのは良く分かりますが、これはロータリーの例会の中でのメインイベントです。是非とも会員全員でチャレンジしましょう。ちょっと話はずれるかもしれませんが、今から60年くらい前、正確には1967年10月ですが、あるPGが地区の会合で話した内容を紹介します。

スイスの片田舎で、お婆さんが籠の中に羊の毛を入れて、それをきれいな小川の流りに浸して洗っていました。そこへ牧師さんが通りかかり、「お婆さん、あなたは毎週日曜日に教会にきて、私の説法を聞いているから、さぞかし、良い話をたくさん覚えてらうね。」と聞きました。お婆さんは応えませんでした。「ところが牧師さん、いくら良い話を聞いても、すぐに忘れてしまいますから、何も覚えていませんよ。でも、私は、それで良いと思っています。牧師さん、この籠の中を見てください。籠の中にはドンドン水が入ってきますが、すぐ籠の外へ流れ去ります。しかし、そのために籠の中の羊の毛は、こんなにきれいになっているではありませんか。私も牧師さんの話を聞いては忘れ、聞いては忘れてしまいますが、それで私の心も少しは綺麗になっていると思いますよ」

この話をどう理解しますか？もうお分かりになったと思いますが、私はこのたとえ話の籠がクラブであり例会で、羊の毛が会員皆さんの心、そして水が皆さんのソフト=それを具現化した卓話でありフォーラムでの発言だと思っています。今会員の卓話も減り、フォーラムもほとんど開催されない状況です。このまま進んで果たして良いのか？一考すべき時期ではないかと思っています。

次に2番目の「職業奉仕について」ですが、私が入会した時、新会員のオリエンテーションに参加した時、リーダーの方がクラブ奉仕から順番に説明して、職業奉仕の番になると「これは私も良く分からない。」とおっしゃっていたことを覚えています。それくらい分かりにくい概念とご理解くださ

い。職業奉仕に関しては杉田エレクトが2月に30分にわたり丁寧に説明しました。それを上回るような上手い説明をできるかどうか自信はありませんが、切り口を換えて具体的に話して行きたいと思います。私が入会した時に先輩ロータリアンが「職業奉仕とは？」と言って語ったことです。このことについて皆さんはどう思いますか？一緒に考えみましょう。

「職業奉仕はロータリーの金看板である！」

「1業種1会員だから、会員は業種の代表。ロータリーで得た知識を業界に伝え、業界で得た知識をロータリーに還元せよ！」

昔はこのように職業奉仕は日本のすべてのロータリアンにとって重要視されていました。ところが今RIでは職業奉仕という概念は大分類にはなく、社会奉仕の一つとして規定されています。しかしながら、ロータリー発展の歴史を顧みる時、職業奉仕という概念が与えた影響を無視することは出来ません。ロータリー草創期に採択された宣言を振り返ると「ロータリー道徳律」とか「ロータリー職業宣言」など多くが職業倫理に関するものばかりが目立ちます。そもそもロータリーとは何か？を考えると、倫理運動だと結論付けられる証拠です。政治には金がつきものですが、職業人の集まりにつきものなものは何でしょうか？賄賂や独占などの不当利益、産地偽装や脱税などになります。それらをどう律してゆくか？その解が職業奉仕の中に存在すると考えます。ロータリーが倫理運動とすれば、心の問題と結論付けられます。要するに、自分の職業にどのような姿勢で向き合おうか？です。わがクラブで職業奉仕を語るのは小澤さんと杉田エレクトくらいですから、小澤さんの医師を例に考えてみましょう。

医師が診察する場合、たくさんの患者が来ているのを見て、自分の収入が増える、と考えることも出来ます。しかしそうではなく、自分が大学以来勉強した知識を使って、地域医療をどこまで潤すことが出来るか、と考えることによって職業イコール職業奉仕ということになる。診察という行為は同じでも考え方が違う、そしてそれが自分の職業を栄えさせることになる。これがロータリーの職業奉仕であると思います。

私が初めて読んでなるほどと思った例を紹介します。これは岡山県のノートルダム清心女子大学元学長渡辺先生の話です。ノートルダム清心女子大学はカトリック系の大学で渡辺先生もシスターでした。

留学先のボストンでの話です。先生が130人の夕食の支度をしているときに、先輩のシスターから「あなたは今何を考えていますか？」と尋ねられました。「何も考えていません」と応えると、「あなたは時間を無駄にしています」「お皿とナイフとフォークを並べるのであれば、その場にお座りになる人のためになぜ心の中でお幸せにと祈りながら並べないのですか？なにも考えないで、ただ漫然とお皿とフォークとナイフを並べるということは、時間を無駄にしています」と言われたそうです。自分は今まで如何に効率的に仕事をするか考えてきたけれど、目に見えない大切なものが込められているかいないかによって世の中は大きく変わると知った。ただそれよりも大切なことは自分自身が救われたこと。自分にとってつまらない仕事はなくなったということ、雑用だと思っていた仕事は実はそうではない。雑用は自分が仕事を雑にし

たときになるということを教えられたと述懐されたそうです。

前段の話は、職業を地域社会への貢献のために使うこと、これが職業奉仕と言っています。後段は一步進んで、そのことに気が付いた自分に起きた心の変化が職業奉仕だと言っています。このように職業奉仕の概念は幅広く、一言では言い表せないものです。シスターの話などをして少し宗教的な話になってしまいましたが、「職業奉仕」これはロータリアンにとって、永遠の課題であると思います。こうしたテーマをみんなで話し合っ、お互いの考え方を知ることはロータリーの目的にも適うことですし、会員相互の理解推進にも繋がると思います。「みんなで決めたことを、皆でやりきることが出来た時に達成感がある。」と杉本会長がおっしゃっていました。

前段で卓話、後段で職業奉仕を例に話して来ましたが、フォーラムについても、昔は当たり前に行っていた行事です。私の卓話を聞いて、今ほとんどやらなくなってしまった行事の中にも今後のロータリーにとって必要なものがあると再認識いただけましたら幸いです。「温故知新」会長方針です。会長には残り1カ月半この方針の推進に努めていただきました。ご清聴有難うございました。



この日は加茂名誉会員も来場。成田会員の卓話を聴いて「シャレたことをしてくれてありがとう」とお礼を述べられました。思い起こしてみれば、加茂名誉会員がクラブ会長を務められた時の幹事が成田会員でした。友情を永久に！